

新潟民医連に加盟する法人・事業所の取り組みを紹介します。 2024年3月18日（月）
発行者：宮野 大

ノーモア・ミナマタ第2次訴訟 カウントダウン宣伝行動 ～新潟訴訟判決まで30日～



2013年12月11日、新潟地方裁判所に原告22人が国と昭和電工(現、レゾナックホールディングス)を相手に提訴して、**訴訟が始まりました。**

あれから10余年が過ぎ、原告の平均年齢は74歳を超え、「生きているうちに解決を」の願いもむなしく、判決を聞くことなく亡くなった原告は30人(23年12月末の時点)を数えます。

4月18日は、新潟地裁の判決です。近畿訴訟に続いて熊本(3/22)、新潟の勝利判決で「水俣病全被害者の救済」を実現するための決起集会が開催されますので、ぜひご参加下さい。

本日の行動には、民医連から5人が参加しました。**舟江診療所の看護師は、「訪問看護の合間で来ました！」**と駆け付け、署名をたくさん集めていました。

45分間の宣伝で、3人で30筆弱の署名を集めました



『判決前決起集会』のご案内

日時：4/13(土)13:00会場、13:30開会

会場：新潟市万代市民会館6階ホール